



そば学習～そば挽き作業を体験しました

11月20日(金)、そば学習の一環でそば挽き作業を実施しました。講師の先生の説明の後、2グループに分かれて、石臼を使ったそば挽きを体験しました。山都中でしかできないこの体験は大変貴重でした。コロナウイルス感染防止のため、実際のそば打ちは見学のみとなります。自分たちの挽いたそば粉を食することができないのが残念です。生徒の感想の一部を紹介します。



<感想>

○石臼で細かく砕く、ふるいを使って粉だけを落とすなどいろいろ体験できて楽しかったです

○石臼は見たことはありましたが使うのは初めてでした。最初は1回挽いたら終わりかと思っていたら3回も挽くこと、1番粉、2番粉、3番粉とあるのを初めて知りました



○祖父の家で大みそかにそばを打って食べるのですが、今度は粉を挽くところからやってみたいです。

○石臼で挽いたほうが機械で挽くより断然おいしいと聞いたので食べるのが楽しみです。



○石臼の種類や使い方などがよくわかりました。石臼を回す速さが難しく、速く回しすぎるときれいに挽けず気を付けながらやりました。



○石臼を回すとき、かなり重いのも思っていたのですが意外に軽く驚きました。

○1分間に4回回すというペースをつかめるようになった後はスムーズに作業が進められるようになりました。

○みんなで協力してできたのがよかったです。たくさんのそば粉を作ることができました。食べるのが楽しみです。

朝会（生徒集会）が行われました。

本校では隔週で、朝会、生徒集会を行っています。会に先立ち、教育実習生のお別れのあいさつがありました。何度か授業に加わっていただいたり、また野球部と一緒に練習に参加したりお世話になった生徒も多いと思います。ぜひ、今後も頑張ってもらいたいと思います。

そのあと、税の作文コンクールおよび、新体力テスト体力証等のの表彰がありました。おめでとうございます。

税の標語コンクール入賞：佐藤花南さん

体力証A段階認定：相原南実さん、小澤望さん、齋藤花さん、佐藤花南さん、松島蘭さん



森林学習

森林学習の一環として、外部講師をお招きしての授業風景です。木材のもつ特徴、よさについて話を聞いています。

「一番長持ちする家は何でできた家か？」という問いに、ほとんどの生徒が「鉄筋コンクリート」と答えていました。実際には「木でできた家」が正解であることに驚いていましたが、奈良の法隆寺など1000年以上も前の建築物が現存するという話を聞いて、全員納得していました。木の持つ温かみ、しなやかさなど木材のよさについて、たくさんのお話を学びました。



週の予定★

日	曜	学校行事など	1	2	3	4	5	6	給食	清掃	SB
30	月	職員会議 帰りの短学活 13:10～	国	数	英	社	道	—	○	×	14:50
1	火		理	数	保	家	技	技	○	○	17:10
2	水	生徒会委員会活動 調査書作成委員会	数	英	国	保	美	—	弁当	×	15:30
3	木	<u>そば打ち見学会</u>	理	社	<u>総</u>	<u>総</u>	保	音	弁当	○	17:10
4	金	※英検申し込み締め切り	社	国	数	学	英	理	弁当	○	17:10

※ 3日、4日の朝自習は計算コンテストのための自習となります。